

広報

No.114

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成18年7月

編集と発行 丹波山村教育委員会 山梨県北都留郡丹波山村890 TEL 0428-88-0211 FAX 0428-88-0207
E-mail info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



一枚の写真から…

“チチン、チチン…”と鳴きながら丹波川の清流を舞う「キセキレイ」丹波山村では、その鳴き声から「チチン」と呼ばれ、親しまれています。この兄弟？は、ゴールデンウィークに巣立ったばかりの赤ちゃんです。野鳥の赤ちゃんもまた、丹波山村では「たちっ子」と呼びます。「巣立ち」から、すぐに直面する自然界の厳しさ。「負けるもんか！」一生懸命に大空へ羽ばたいていく練習をしていました。

主なもくじ

森づくり活動調印式……………	2
村議会6月定例会……………	3
昔むかしの写真館……………	4～5
村内の出来事……………	6
お知らせ……………	7
防災メモ……………	7
写真コンクール……………	8



丹波山村で森づくり 村有林活用で社会貢献を！

平成18年5月10日、中央公民館で「丹波山村森づくり活動」の調印式が行われました。

食品スーパーのサミット株式会社の高田浩社長（写真：右から2人目）、財団法人オイスカの廣瀬道男事務局長（写真：右）、北都留森林組合の加藤亀吉組合長（写真：左）、そして岡部政幸村長が連携して、森づくり活動の成功に向けて、がっちりと握手を交わしました。



▲サインをする岡部村長

丹波山村森づくり事業は「水源涵養機能の高い森林を育成し、東京都の水源である多摩川源流の森林を保全することを目的とする。また、森づくり体験活動を実施することにより、都市と農村の交流を深め、活動参加者の森林保全の必要性に対する理解を促進する。」ことが目的です。

期間は平成18年度から22年度の5年間で、うずも地内の村有林約15haを北都留森林組合に管理委託し、歩道整備、除伐、枝打ち、間伐、伐採・搬出などの森林整備を行い、将来的には「環境体験ツアー」も企画しております。

サミットの高田社長は、同社が取り組んでいる環境保全と社会貢献活動の一環として「間伐材は積み木に加工し、東京都杉並区内の児童館などに寄付する予定です」と意欲を語りました。

村議会 6月定例会

村議会の6月定例会は、6月21日に開会し同日閉会しました。審議された内容は、平成18年度一般会計補正予算、指定管理者の指定など計14件の議案と諮問1件、報告2件が提出され、原案のとおり可決されました。

発議では、青柳安江議員から「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」が提出され、一般質問では、酒井重幸議員から「観光開発について」「農道登記について」の質問がありました。

■人権擁護委員の推薦

人権擁護委員に岡部昭夫さん(押垣外)が任命されました。

土木費 300万円

県で実施する宝蔵寺から橋詰橋までの急傾斜対策事業費の負担金です。

教育費 259万6千円

中学校非常勤音楽講師の賃金や文化協会写真展の補助金などです。

■一般会計補正予算

補正額 4630万9千円減額

人事異動による職員人件費の組み替えがほとんどですが、主なものは次のとおりです。

総務費 1324万1千円

職員人件費の組み替えです。

民生費 3万8千円減額

保育所のパート職員の賃金などです。

衛生費 1928万9千円

東部地区水道施設改修費に伴う簡易水道会計への繰出金です。

農林水産業費 8070万5千円減額

山村振興事業費の東部地区水道施設改修費を組み替えたものです。

商工費 150万円

観光パンフレットの制作費です。

■簡易水道会計補正予算

補正額 7436万円

山村振興事業で実施する東部地区水道施設改修費です。

■水源の里会計補正予算

補正額 190万円

そば処のテーブル修繕費、すべり台のチケット印刷費などです。

■介護保険会計補正予算

補正額 79万2千円

過年度分の精算還付金です。

■温泉会計補正予算

補正額 150万円

温泉レストランの厨房機器の移設、レジの購入費などです。

■繰越明許費計算書の報告

貝沢遊歩道整備事業の予算の一部を、平成17年度から18年度に繰り越して実施するものです。

■下水道事業の委託契約締結

特定環境保全公共下水道根幹的施設の改築更新事業の委託契約です。
契約金額 6億7300万円
契約の相手先 日本下水道事業団

■指定管理者の指定

平成18年3月議会で指定管理者制度を導入した5施設について、その委託先の業者が決定いたしました。委託期間は、平成18年9月1日から平成23年3月31日までとなっています。

・丹波山村緑地等管理センター

委託先 有限会社 やまびこ食堂

・丹波山村養魚場

委託先 有限会社 岡部商事

・丹波山村生産物直売所

委託先 有限会社 船木特産物店

・丹波山村特産品直売所

委託先 有限会社 うまや

・丹波山村高齢者生活福祉センター

委託先 丹波山村社会福祉協議会

夏まつり丹波 7月30日(日)

「多摩川の自然を守ろう、水と緑とふれあい祭り」をテーマに、丹波山村交流促進センターをメイン会場に開催いたします。



●昼の部 (10:00~)

田川寿美歌謡ショー
ニジマスのつかみ取り
水上丸太渡り
ふれあいみこし 他

●夜の部 (19:00~)

ささら獅子舞
丹波溪谷花火大会



昔の風景→現在の風景



30年以上にわたり、東京の山里の暮らしを撮り続けてきた地理学者の石井實さん（1926年生まれ いしいみのる イシイフォトライブラリー主宰）。

石井さんは、元日本文化大学助教授で、環境と生活の関係を研究する地理学を専門にしております。

昨年の11月には、東京・新宿で写真展「東京の山村－奥と峰の30年」が開催されました。

石井さんの撮りためた作品の中には、丹波山村を撮影した作品も多数あります。

教育委員会では、これらの写真をお借りし「ふるさと、昔むかしの写真展」の開催を計画するとともに、村の貴重な歴史資料として活用していきたいと考えております。

かしの写真館

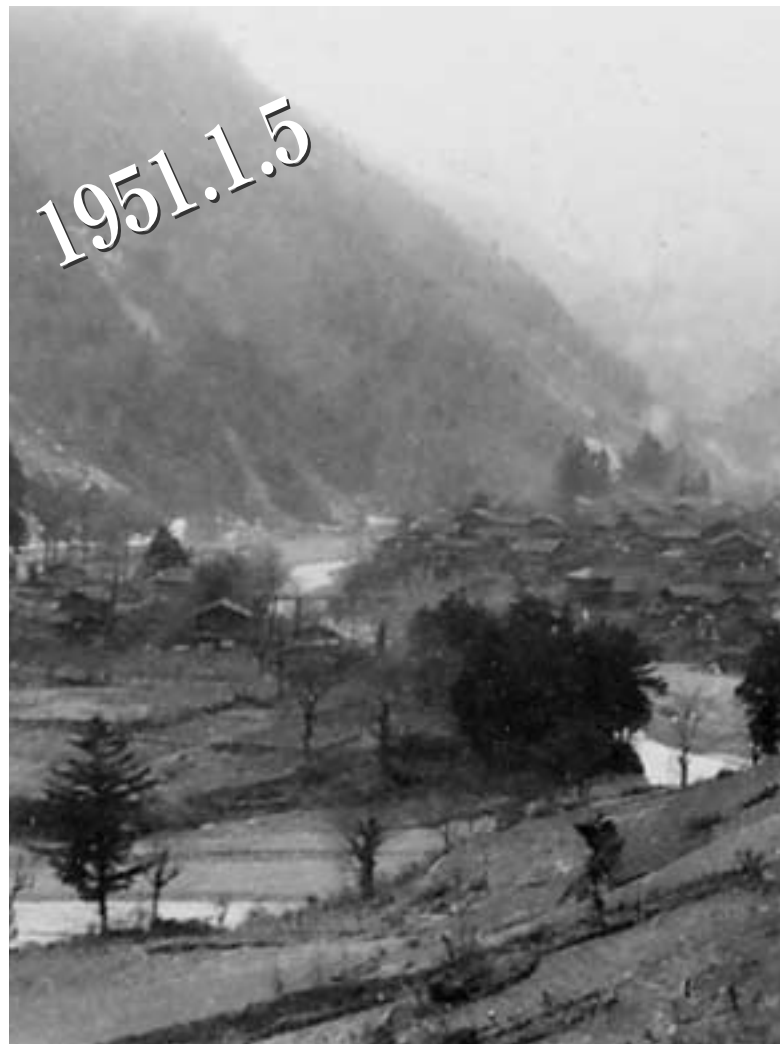
時代は変わっても、変わらないもの。

それが、“心のふるさと”

残しておきたい「ふるさとのぬくもり」

伝えていきたい「ふるさとの歴史」





ふるさと、昔む

思い出してください。

あの日、あの時、あの場所を…
お父さん、お母さんも子供だった頃。
僕たちだけの遊び場所、秘密の基地。



自分たちの村は、 自分できれいにします！

4月22日(土)、晴れ。

丹波山村環境美化推進協議会による村内一斉清掃が行われました。

村民全体でのボランティア活動として、昨年度から活動を始めました。



楽しく体力づくり、 ニュースポーツ講習会！

6月11日(日)、雨。

丹波中学校体育館で村体育協会によるニュースポーツ講習会が行われました。

「ディスク・ターゲット」など新しいスポーツと、体力測定も実施し、子供たちも楽しんでいました。

村内の出来事

Topics & News

身近なニュース・出来事など、お知らせください。 教育委員会

ぼくたちも安全運転、 小学生交通安全教室を実施！

5月10日(水)、晴れ。

丹波小学校校庭で安全運転教室が開催されました。自転車に乗って、「横断歩道の渡り方」「一本橋渡り」「運転手からは歩行者がどのように見えるか？」など、駐在所の武井さんから教わりました。



救助協力隊、 訓練を積んでいます！

4月25日(火)、晴れ。

中央公民館で丹波山村救助協力隊の第6回訓練が開催されました。

大月消防署職員の指導により、ザイルワーク、けが人の救出方法など、実践的な訓練を続けております。

お知らせ Information

■児童手当が

小学6年生までに拡大。

平成18年4月から児童手当の支給対象年齢が、小学校3年生までから小学校6年生までに拡大され、併せて所得制限が引き上げられました。

小学校4年生の児童がいる保護者の方で、児童手当を受給していた方は、特段の手続きをする必要はありません。

小学校5年生または6年生の児童がいる保護者の方は、認定請求または額改定認定請求の手続きが必要となります。

(住民生活課)

■大月市から

応援の消防士です。

大月消防本部から応援の渡辺剛志消防副士長です。

守重清次消防士が消防学校に入校している間の応援として、6月から7月の2ヶ月間、丹波山出張所に勤務します。

(総務観光課)

■シートベルト着用

安全運転に心がけて。

6月25日から8月31日まで県下一斉に「シートベルト着用ステップアップ運動」が実施されます。

また、7月21日から8月20日まで「夏の交通事故防止県民運動」が実施されます。

期間中は、シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底を呼びかける広報活動やシートベルト着用率調査、警察による指導取締りも強化されます。

(総務観光課)

■山梨県警察官採用!

山梨県警察本部では、平成19年度の警察官採用試験を実施します。

受付期間は、7月26日(水)から8月25日(金)までとなっています。

第一次試験は、9月17日(日)に実施します。

山梨県警本部警務部警務課

055(235)2121

0120-314874

上野原警察署

0554(63)0110

(総務観光課)

■昔懐かしい 床屋さんのひじろ。

故・廣瀬久二夫さん(元・下組)経営の理髪店にありましたひじろを、「村に残したいので」と親族の方が村教育委員会に寄贈してくださいました。

現在、民俗資料館の玄関に展示してあります。

(教育委員会)



■スクールバスの 運転手です。

6月から小中学校スクールバス、給食運搬車の運転手を河村清一さん(所畑)が担当することになりました。

河村さんは自動車整備士の知識と経験も豊富で、役場の車両管理も担当します。

(教育委員会)



▲河村清一さん

防災メモ



あなたの家の寝室にも、 火災警報器の設置が必要です!

■設置の義務化について

新築住宅：平成18年6月1日から
既存住宅：平成23年5月31日まで

消防法の改正により、全国一律に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。住宅火災による死者は、建物火災による死者の約9割(半数以上は65歳以上の高齢者)を占めており、その原因の7割が「逃げ遅れ」です。

より早く火災の発生に気づいていれば、助かった方も多いと思われます。大切な生命を守るために、寝室・廊下・階段などに住宅用火災警報器を設置しましょう。

※購入にあたっては、日本消防検定協会の鑑定マーク(NSマーク)が貼ってありますので、目安にしてください。消火器の悪質販売が多発しているように、これからは火災警報器の悪質販売が予想されます。ご注意ください。お問い合わせは、大月消防署丹波山出張所・役場総務観光課防災担当まで。

第16回 丹波の四季写真コンクール 入選作品決定!



▶I部 最優秀賞 「晩秋の溪流」 双木 翠

第16回丹波の四季写真コンクールの入選作品が決定しました。
応募数I部118点、II部31点の計149点の中から厳正な審査が行われました。
輝く最優秀賞には、東京都東大和市にお住まいの双木翠さん撮影の「晩秋の溪流」が選ばれました。

入選者の紹介

(敬称略)

【I部】

■最優秀賞

晩秋の溪流

双木 翠

■優秀賞

秋嶺

佐野いく

浅紅葉

岩井 徹

■入賞

初夏の装い

小林 実

溪流の歌姫

佐野秀夫

水紋

浜中広治

アートを造る滝

清水健次郎

春を待つ雪化粧

秋葉信寿

おふざけ

嵐田尚吉

渓谷の秋

守重千明

秋彩

宮森義雄

水辺の春

天野尊蔵

秋景

本沢七朗

【II部】

■優秀賞

いつか僕も

高橋正仁

■入賞

夏の丹波山

奥富重雄

村祭り

窪田かずお

獅子舞

久保 亘

カヌー教室

高木信子

獅子舞

鈴木日出夫

【カレンダー採用】

1月 水瀑の華

清水健次郎

2月 薄化粧の朝

浜中広治

3月 春の息吹

守屋喜彦

4月 初夏の装い

小林 実

5月 丹波の山藤

高野志郎

6月 溪流の歌姫

佐野秀夫

7月 祇園の舞

薄井溢夫

8月 煙雨

渡邊唯夫

9月 初秋

清水源三

10月 晩秋の溪流

双木 翠

11月 秋嶺

佐野いく

12月 水紋

浜中広治



▲II部 優秀賞 「いつか僕も」 高橋正仁